

# 令和2年度 当初予算案

令和2年2月13日

福井県

# 令和2年度当初予算案のポイント

北陸新幹線福井・敦賀開業までいよいよ3年余り。事業の徹底的な見直しにより、財政規律を守りながら、未来の福井の可能性を大きく広げ、持続可能な社会の実現を目指すため、次の項目を柱とした「攻めの予算」を編成

- 1 **もっと楽しいまちづくり、もっと広がるふくいの輪**  
＜ 北陸新幹線開業に向けた交流人口の拡大 ＞
- 2 **もっと輝くひとづくり**  
＜ ふくいの未来を創る人材の育成 ＞
- 3 **もっと新しく、豊かなものづくり**  
＜ 力強いふくいの産業基盤の確立 ＞
- 4 **もっとくらしやすい環境づくり**  
＜ 安全・安心ふくいのくらしの実現 ＞
- 5 **もっとみんなでふくいを発展**  
＜ 「チームふくい」の行政運営 ＞

「持続可能な開発目標（SDGs）」

2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択。「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の国際目標

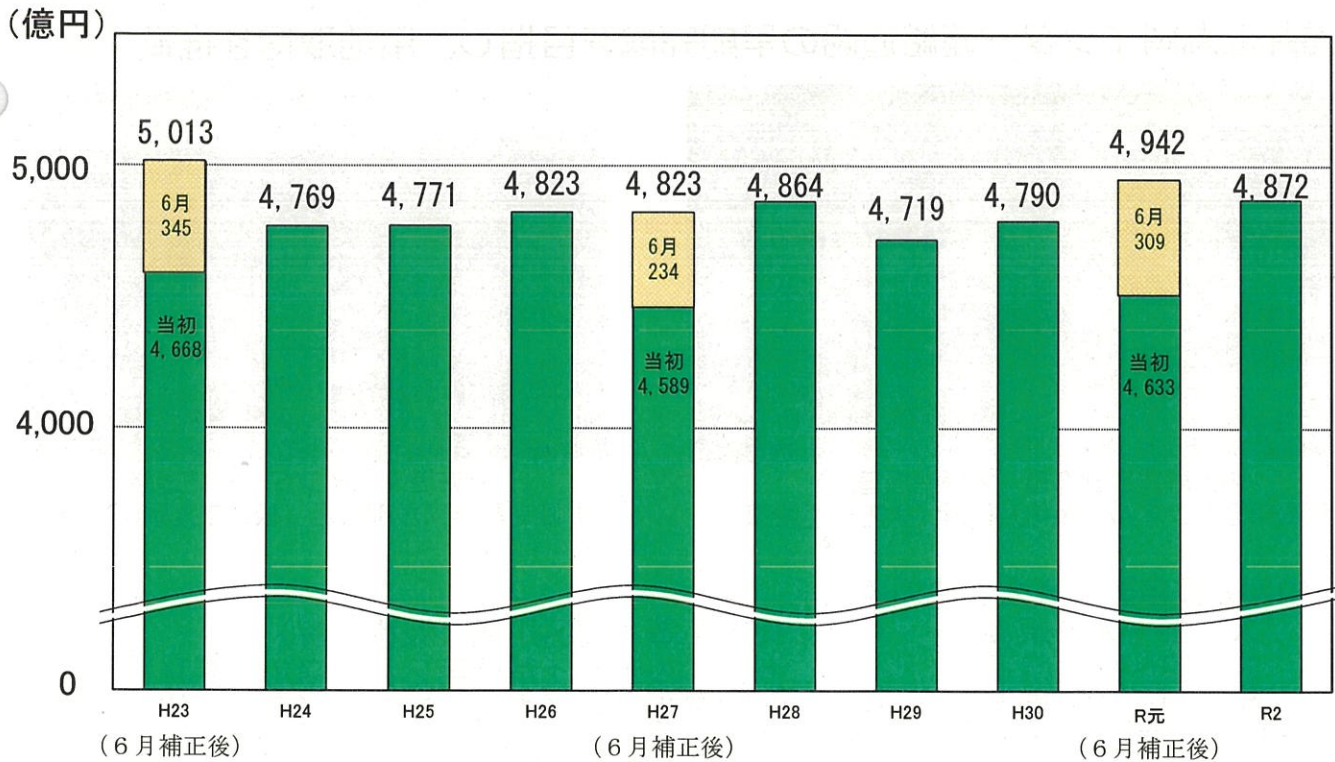


一般会計の予算規模は **4,872億円** (対前年度比 1.4%減)

- 経済対策予算(元年度2月補正予算)と一体的に実施し、これを含めると **5,036億円**
- 一般会計の予算規模 4,872億円は、直近10年間の当初予算規模では最大(6月補正後を含めると3番目)

会計区分	2年度 当初	元年度 6月現計	増減	伸び率
	億円	億円	億円	%
一般会計	4,872	4,942	△70	△1.4
特別会計	744	783	△39	△5.0
企業会計	429	383	46	12.0
計	6,045	6,108	△63	△1.0

予算規模(一般会計)の推移





# 1 北陸新幹線開業に向けた交流人口の拡大

## 北陸新幹線建設事業 (30,700百万円) 【主要事業P36】

- 金沢・敦賀間の令和5年春の開業に向け、鉄道・運輸機構が工事を促進

〔事業内容：高架橋工事、橋りょう工事、軌道工事、駅舎建築工事など〕



【敦賀駅高架橋】



【軌道工事】

## 高規格道路整備事業 (13,854百万円) 【主要事業P36】 2月補正含む

- 中部縦貫自動車道の早期全線開通に向け、トンネル工事などを推進
- 福井港丸岡インター連絡道路の早期完成を目指し、用地取得を推進



中部縦貫自動車道（大野油坂道路）  
【荒島第2トンネル（仮称）付近（大野市西勝原）】



福井港丸岡インター連絡道路  
【北陸新幹線交差部付近（坂井市丸岡町長崎）】

中部縦貫自動車道大野油坂道路  
大野～大野東間  
大野東～和泉間  
和泉～油坂間  
福井港丸岡インター連絡道路

橋梁工事（真名川橋（仮称）等）  
トンネル工事（荒島第2トンネル（仮称）等）  
トンネル工事（大谷トンネル（仮称）等）  
用地取得



**県民生活・産業振興等のための基盤整備** (15,873百万円) 【主要事業P72】  
2月補正含む

・道路の新設・拡幅等による社会基盤の整備



【福井森田丸岡線新九頭竜橋(1,373百万円)】



【国道365号 越前市上太田町～岡本町(42百万円)】



【敦賀駅東線 (254百万円)】



【国道416号 永平寺町松岡室 (21百万円)】

**並行在来線新駅設置支援事業** (9百万円) 【主要事業P37】

・並行在来線の利用促進を図るため、市町が実施する新駅の設置可能性調査に要する経費に対し支援

実施主体：沿線市町  
補助率：県1/2 (市町1/2)  
補助上限：3百万円



©あいの風とやま鉄道株式会社

【並行在来線新駅 (イメージ)】



### 福井駅西口市街地再開発支援事業(1,423百万円)【主要事業P36】

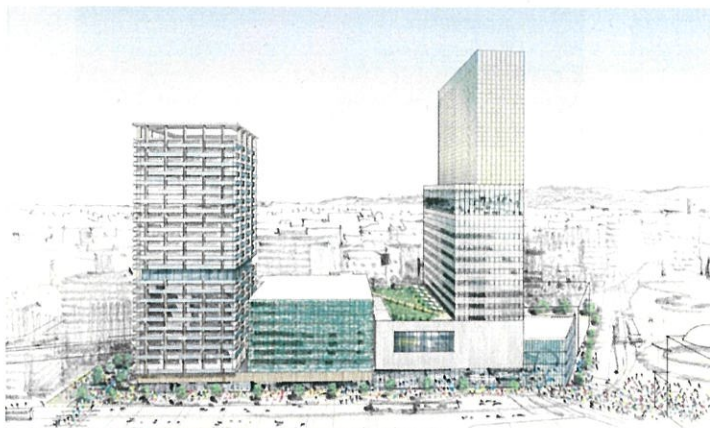
- 再開発組合に対して補助を行う福井市を支援

〔福井駅前電車通り北地区(A街区)、福井駅前南通り地区〕

〔事業内容：解体工事、補償費、建築工事 等  
負担割合：県1/6(国1/3 福井市1/6 組合1/3) 等〕



【現在の様子】



福井駅前電車通り北地区A街区市街地再開発組合提供資料

【イメージパース案】  
〔福井駅前電車通り北地区A街区〕

### 福井城址を活用したまちなかにぎわいづくり支援事業(30百万円)【主要事業P51】

- 県都福井の賑わいを創出するため、ワンパークフェスティバルや、県庁広場、県庁ホールを活用した民間によるイベントの開催を支援



【ワンパークフェスティバル】

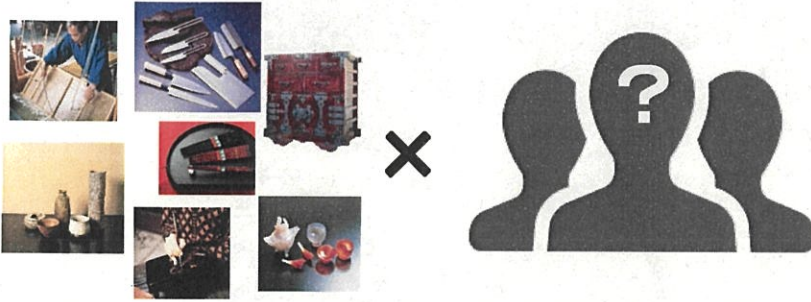


【県庁広場でのイベント】



北陸新幹線開業に向けたふくいブーム創出事業(70百万円)【主要事業P42】

- アーティストやタレントが伝統工芸のオリジナル作品を製作し、イベントやSNSで発信
- 羽田空港において恐竜をテーマにしたプロモーションを実施



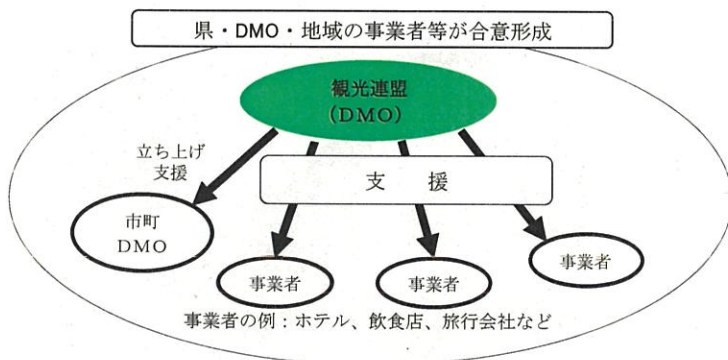
【伝統工芸とアーティスト・タレントとのコラボ】



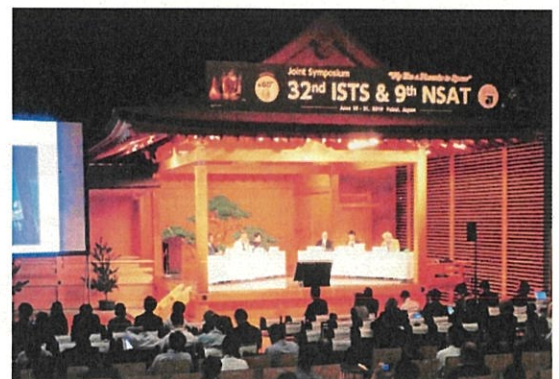
【羽田空港におけるPR(イメージ)】

福井県観光連盟機能強化事業(88百万円)【主要事業P46】

- 観光連盟のDMO化を図り、新たな土産品の開発支援など、県内事業者の稼ぐ力を強化
- コンベンション部門を新設し、国際会議や学会などの誘致を行い、交流人口を拡大



【DMOによる民間事業者の支援】



【国際会議の誘致】



## 恐竜博物館機能強化事業(1,035百万円)【主要事業P40】

- 恐竜博物館の増改築に向けた基本設計・実施設計、土地造成工事に着手〔開館時期：令和5年夏(予定)〕

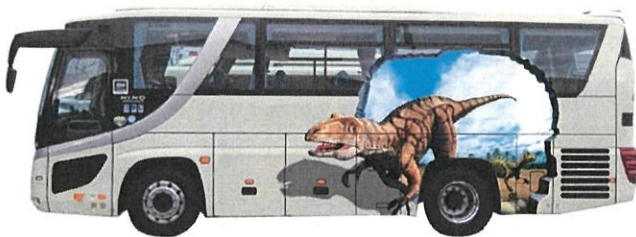


【外観イメージ】

## 恐竜博物館来館者ワクワク回遊プロジェクト(122百万円)【主要事業P40】

- 恐竜バスの運行やモニュメントの設置など、県内における回遊を促進

恐竜列車の運行に向け車両導入費等を支援  
JR福井駅から恐竜博物館へ恐竜バスの運行を支援  
ホテルの客室等を恐竜仕様に改修する経費を支援  
南条SA(下り)に動く恐竜モニュメントを設置  
市町による恐竜モニュメントの設置を支援



【恐竜バス(イメージ)】



【動く恐竜モニュメント】



○ **スポーツコミッション推進事業**(40百万円) 【主要事業P52】

- スポーツを通じたまちづくりを行う市町を応援
- 大規模スポーツイベントの開催を支援し、自立化を促進
- フルマラソン開催に向けた検討委員会の設置
- 県内トップチームを「県民チーム」に認定し、育成・応援



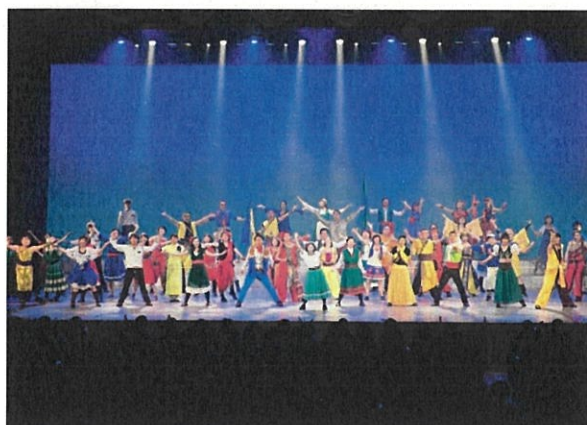
【アスリートナイトゲームズ(9.98スタジアム)】



【フルマラソン】

○ **芸術文化を感じる街ふくい創出事業**(46百万円) 【主要事業P50】

- 文化活動を行う若者グループの活動を支援
- 駅などのオープンスペースにおいてまちかどコンサートを開催
- 嶺南地域においてプロオーケストラによるコンサートを開催



【若者グループの文化活動】



【まちかどコンサート】



## 産業観光ビジネス支援事業(25百万円)【主要事業P28】

- 北陸新幹線開業に向け、工場見学、体験などの産業観光ビジネスに挑戦する企業を支援



【本物を見せる工場見学】



【子供から大人まで楽しめる体験メニュー】

## 京都事務所開設事業(19百万円)【主要事業P48】

- 京都市内に事務所を開設し、Uターンアドバイザーを配置
- 福井にUターンした若者や京都在住の若者などにより移住推進チームを結成し、Uターンを呼び込む施策を企画・実行
- 京都発着の観光ルート開発など、インバウンド対策を強化



【移住推進チーム】



【京都から外国人観光客を呼び込み】



0 UIターン移住就職等支援事業 (54百万円) 【主要事業P48】

- 支援金の交付対象者を全国からの移住者に拡大
- 移住創業奨励金を新設し、移住当初の生活費を支援 (最大240万円)

		東京圏からの移住	【拡充】全国からの移住
支援金	移住	最大100万円 (国事業活用)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     県・市町事業                 </div> 最大50万円 (※移住元地域、支給額は市町の裁量で決定)
	移住創業	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     【創業経費補助】                 </div> 最大200万円 (国事業に県が上乘せ)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     【創業経費補助】                 </div> 最大200万円 (国事業に県が上乘せ)
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     【奨励金】                 </div> 最大240万円	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     【奨励金】                 </div> 最大240万円
		最大540万円	最大490万円

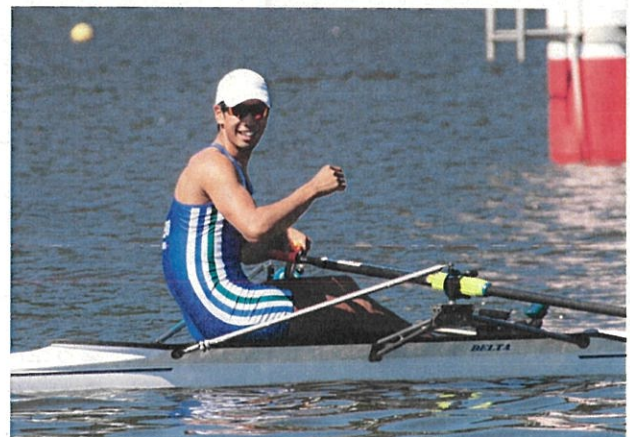


アスリートのUIターン推進事業 (44百万円) 【主要事業P52】

- 本県の強豪校で競技力向上に励む高校生を応援  
〔県内の強豪校で競技力向上に励む選手に対する下宿費用の支援〕
- 「スポジョブふくい」でのUIターン就職の促進  
〔福井県ゆかりの選手等を対象に母校の部活動訪問指導と企業訪問を支援  
スポジョブ選手が母校に出向き、福井県の魅力を発信  
福井県ゆかりの選手等がオリンピックにチャレンジする期間の雇用を支援〕



【アーチェリー競技 久原千夏選手】



【ボート競技 武田匡弘選手】



## 2 ふくいの未来を創る人材の育成

### オールふくい連携婚活応援事業(32百万円)【主要事業P14】

- ・ 県と市町が連携し、ふくい婚活サポートセンター（仮称）を設置  
〔令和2年11月 開設予定〕
- ・ AIを活用したマッチングシステムによりお相手探しをサポート
- ・ 広域的に婚活イベントを実施



【AIを活用したマッチングシステムによるお相手探しのサポート（イメージ）】

### 子だくさんふくいプロジェクト(380百万円)【主要事業P15】

- ・ 第3子以降を対象にしていた保育料の無償化、一時預かり利用料等の無償化を第2子に拡充
- ・ 第2子以降の乳幼児を在宅で育児する世帯への経済的支援の実施



開始時期：令和2年9月  
実施主体：市町

項目		制度内容
無償化の拡充	保育料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対象児童：第2子以降の0～2歳児</li> <li>・ 所得制限：<u>令和2年9月～ 年収360万円未満世帯</u> <u>令和4年9月～ 年収640万円未満世帯</u></li> </ul>
	その他サービス ・ 一時預かり ・ すみずみ子育てサポート ・ 病児・病後児保育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対象児童：第2子以降の児童</li> <li>・ 対象事業：一時預かり、すみずみ子育てサポート、病児・病後児保育</li> <li>・ 所得制限：なし</li> </ul>
在宅育児応援手当		保育所等を利用せず在宅で育児する世帯へ手当を支給 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対象児童：第2子以降で0～2歳の児童</li> <li>・ 所得制限：年収360万円未満世帯</li> <li>・ 支給額：月額1万円/人</li> </ul>



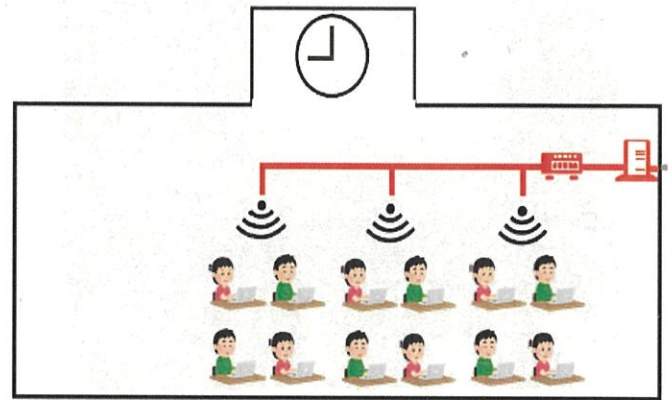
県立学校におけるタブレットおよびネットワーク環境整備事業 (1,399百万円)【主要事業P1】  
2月補正含む



- ・ 県立高校に3クラスに1クラス分のタブレットを整備
- ・ 特別支援学校の小・中学部、県立中学校に1人1台のタブレットを整備
- ・ 全県立学校に10Gbpsの高速大容量通信ネットワーク環境を整備



【タブレット端末を活用した学習】



【高速大容量ネットワーク（イメージ）】

嶺南嶺北体験・探究活動支援事業 (6百万円)【主要事業P5】



- ・ 小中学校や放課後子どもクラブの児童・生徒が、嶺北から嶺南、嶺南から嶺北へ移動し、体験・探究活動を行う際の経費を支援



【活動イメージ】



## 高校生起業家育成プロジェクト事業(1百万円)【主要事業P6】

- 高校において、就職、進学のみでなく起業により将来の福井県を担う人材を育成



県立高校において実際の起業家による講演会を実施  
生徒の取組成果を発信する、福井県高校生ビジネスアイデアコンテストを開催



【講演会(イメージ)】



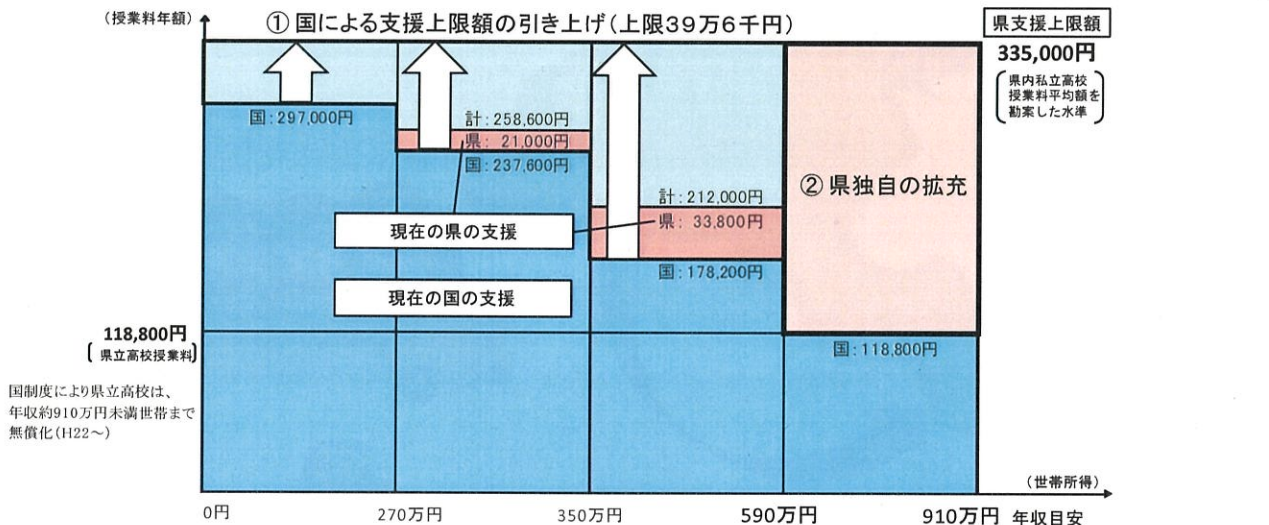
【ビジネスアイデアコンテスト(イメージ)】

## 私立高等学校等就学支援事業(1,392百万円)【主要事業P7】

- 令和2年度からの国の就学支援金制度拡充に併せ、県独自に無償化の範囲を拡充し、公私間の保護者負担の格差を解消



- ①国：年収約590万円未満世帯に対する支援上限額を39万6千円に引き上げ
- ②県：年収約590万円以上910万円未満世帯の授業料を無償化(令和2年4月入学生から)



【私立高校授業料無償化の概要図】



### 県立大学海洋生物資源学部新学科開設事業(158百万円)【主要事業P9】

- 養殖技術の開発、新市場開拓など水産増養殖を専門的に学ぶ新学科を開設するため、必要な施設を整備  
〔令和4年4月 開設予定〕



【臨海研究センター】



【授業のイメージ】

### カーポートパーキング整備事業(39百万円)【主要事業P11】

- 障がいのある方等が悪天候でも安心して外出できるよう、民間施設や県有施設の駐車場にカーポートパーキングを整備
- すべての県民が思いやりの心を意識するシンボルとして普及



【カーポートパーキング(イメージ)】



## 動物愛護推進事業 (28百万円) 【主要事業P13】

- 動物愛護の意識を高めるための事業を推進

〔出前愛護教室、ふれあい体験、施設の名称変更、猫飼育室の増設、芝生の養生など〕



【出前愛護教室】



【ドッグラン (芝生養生)】

## 3 力強いふくいの産業基盤の確立

### 海外市場への売込み強化事業 (226百万円) 【主要事業P35】

- 営業代行の配置や商談会・物産展の開催によりアジアへの販路を拡大
- 輸出先のニーズ、規制等に対応した産地づくりや施設整備を支援  
〔輸出拡大に向けた調査・計画策定や施設改修・機器整備を補助〕



【海外の輸入業者との商談の様子】



### 「いちほまれ」トップブランド確立事業 (120百万円) 【主要事業P21】

- 新CMの放映や消費地でのPRイベント等により認知度を向上
- 量販店バイヤーや米穀店を対象とした産地視察等により販路を拡大



【都市圏におけるPRイベント】



【販売コンシェルジュによる売込み】

### 福井米体質強化事業 (40百万円) 【主要事業P20】

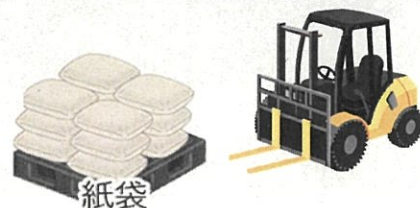
- 共通フレコン (900kg入り米袋) ・パレットの導入により、効率的な米輸送システムを構築し、生産者の所得向上と福井米の適時配送を実現



【人手による積みおろし作業】



【共通フレコンによる省力的な積みおろし作業】

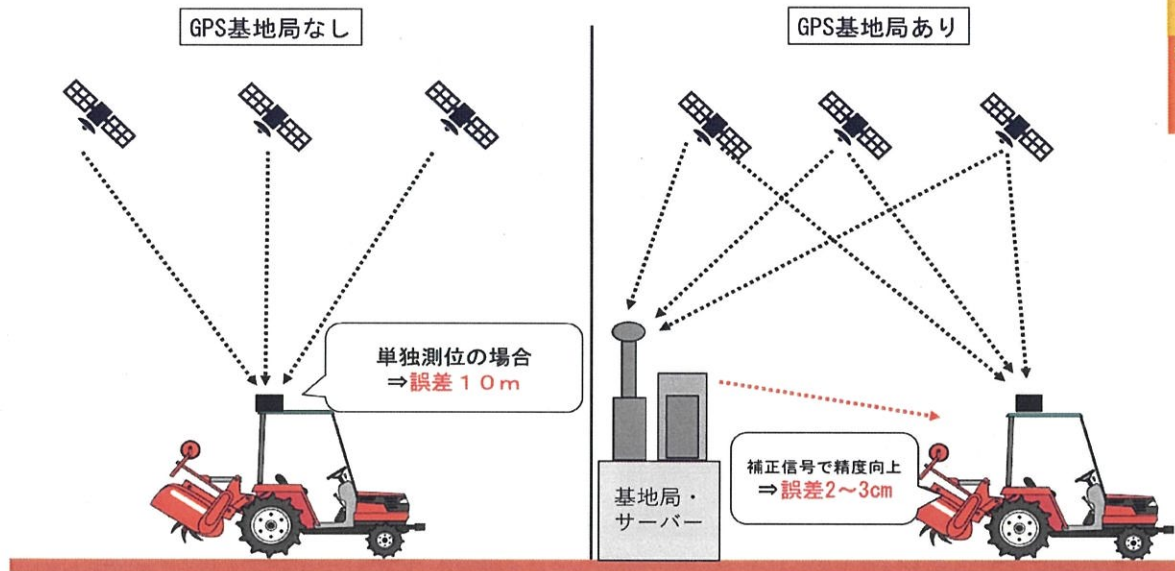


16 【共通パレットによる省力的な積みおろし作業】



## スマート農業推進基盤整備事業 (18百万円) 【主要事業P18】

- ICT農機での正確な農作業を可能にするGPS基地局を県内全域に整備・運営することを支援



【GPS基地局（5基）の整備により作業精度が向上】



## 鳥獣害のない里づくり推進事業 (667百万円) 【主要事業P23】 2月補正含む

- これまでの侵入防止柵の整備支援や有害獣捕獲経費の補助等に加え、新たに以下の取り組みを実施

### 指定管理鳥獣捕獲等事業

イノシシおよびシカについて、有害獣捕獲が困難な奥山での捕獲を実施

### 複数集落による鳥獣害対策への支援

集落が連携して行う侵入防止柵の設置等に対して支援



【奥山に生息するイノシシ】



17 【侵入防止柵の設置作業】



### ブランド魚の販路拡大・魅力向上推進事業 (6百万円) 【主要事業P26】

- 中部国際空港等においてPRイベントを実施、県トップブランド「越前がに」の需要拡大を推進
- 「越前がに極」に続くプレミアムブランドを創出〔「若狭ぐじ」、「越前がれい」〕



【越前がに極】



【中部国際空港でのPR (イメージ)】

### コミュニティ林業支援事業 (49百万円) 【主要事業P24】

- 集落を単位として組織化し施業地の集約化を進めることにより計画的、効率的な木材生産を支援
- 主伐を行う場合の合意形成、小規模分散的となっている森林所有の集約化への支援を新たに実施



【集落座談会】



【リーダー育成研修会】



**県民衛星プロジェクト支援事業** (69百万円) 【主要事業P31】

**宇宙産業拡大支援事業** (111百万円) 【主要事業P31】

- ・ 2020年度上半期に、県民衛星「すいせん」を打上げ
- ・ 衛星から得られるデータを活用するシステムを導入
- ・ 宇宙関連試験設備を改修・更新し、県内企業の製品開発を支援



【衛星画像利用システム (イメージ)】



【県民衛星「すいせん」 (イメージ)】

**ミッション型海外事務所によるフランス販路開拓支援事業** (8百万円)【主要事業P34】

- ・ フランスにミッション型海外事務所を設置し、県内企業の販路開拓を支援〔フランスにおいて県産品の営業代行を委託〕

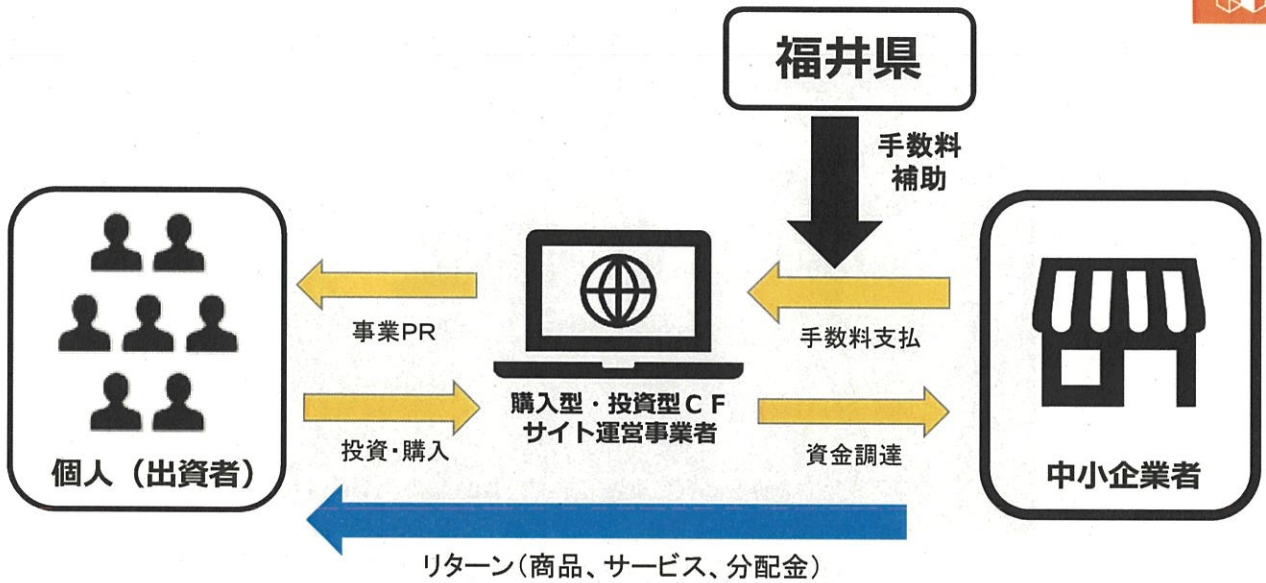


【海外バイヤーとの商談の様子】



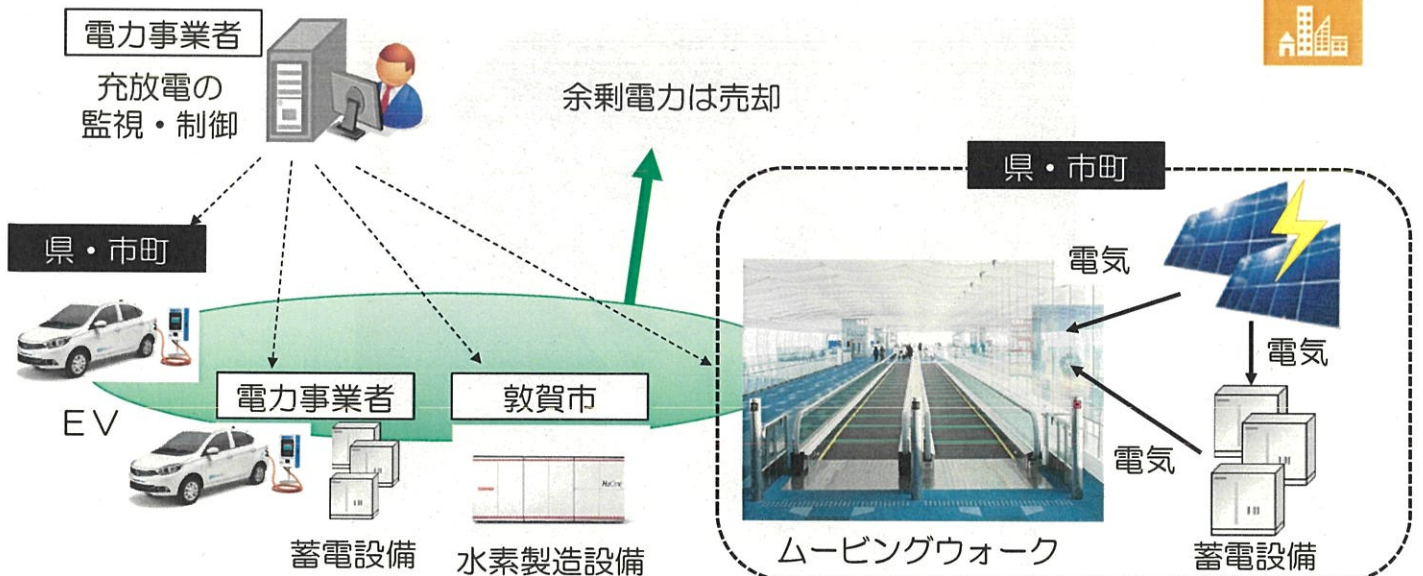
### クラウドファンディング活用促進事業(3百万円)【主要事業P27】

- クラウドファンディングを活用して創業や新分野展開等に取り組む中小企業者を支援〔手数料の一部を助成〕



### 嶺南スマートエリア推進事業(242百万円)【主要事業P33】

- 県、市町、電力事業者が連携してスマートエリアの整備を促進  
 嶺南駅前等にEVを整備し、観光客等の利便性向上を図るとともに、VPP  
 バーチャルパワープラント：仮想発電所）構築の実証に活用  
 敦賀駅に再生可能エネルギーを電源とするムービングウォークを整備



【嶺南地域でのVPP構築イメージ】



### 外国人労働者受入環境整備事業(28百万円)【主要事業P12】

- ・ 福井県の魅力や働きやすさ・住みやすさを海外にPR
- ・ 外国人労働者の労働・生活環境等の改善を支援
- ・ 建設事業者向けセミナーの開催、採用活動等に対する支援



【働く外国人(イメージ)】



### テレワーク推進事業(4百万円)【主要事業P30】

- ・ テレワーク導入に関する機運醸成セミナーの開催
- ・ 県内企業に対するテレワーク利用奨励金制度の創設



【テレワークイメージ】





### 就職氷河期世代就職促進事業(8百万円)【主要事業P29】

- 人材確保支援センターと地域若者サポートステーションの対象年齢を拡大し、相談・就職後の定着支援等を実施〔39歳以下 → 49歳以下〕



【就職相談の様子（人材確保支援センター）】

## 4 安全・安心ふくいのくらしの実現

### 防災・減災、国土強靱化対策(10, 519百万円)【主要事業P65】

- 道路の防災対策・補修、河川の浚渫・伐木
- 漁港の改修、ため池改修など



消雪管補修(漏水箇所例)

【国道416号等(657百万円)】



令和元年度実施箇所  
(令和2年度も継続して実施)

施工前

伐木・河道掘削

【笹の川等(1,191百万円)】

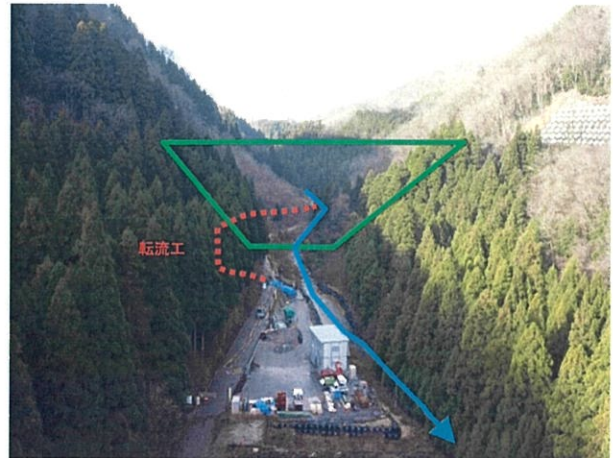


**大雨等の自然災害から県民を守る基盤整備** (10,863百万円) 【主要事業P72】  
2月補正含む

- ・河川の改修、ダムへの整備、維持補修など



【放水路：大蓮寺川（682百万円）】



【転流工：吉野瀬川ダム（1,280百万円）】

**地域・企業における防災連携事業** (109百万円) 【主要事業P64】

- ・浸水時の避難体制強化のため、企業と自主防災組織等との間で避難場所の提供等に関する協定締結を促進
- ・事業継続計画（BCP）を策定した企業に対する制度融資を創設



【企業と自主防災組織間で応援協定】

【指定避難所へ避難が困難な場合、住民は企業に避難】



【応援協定イメージ】



【資金使途例：耐震補強】



## 非常用発電設備整備事業(512百万円)【主要事業P65】

- ・ 防災上重要な県有施設について、非常用発電設備を増強  
〔対象施設：21施設（合同庁舎、健康福祉センター、土木事務所等）〕



【福井合同庁舎・非常用発電設備】

## ドクタープール事業(12百万円)【主要事業P55】

- ・ 県が医師を採用し、地域の医療機関へ派遣するほか、県外からのUターン医師を登録し、県内医療機関とマッチング



## 県外医学生等Uターン促進修学資金貸与事業(12百万円)【主要事業P55】

- ・ 本県出身の県外医学生等に対し、不足診療科の医師として県内医療機関に一定期間勤務することを条件に、奨学金を貸与



貸与対象…①県外大学医学部5、6年生

②県外の大学や病院で臨床研修を行う研修医1年目

不足診療科…内科、総合診療科、産科、小児科

勤務期間…臨床研修後、医師少数区域等1年間を含む3年間、県内医療機関において勤務



## 外国人介護人材育成支援事業（40百万円）【主要事業P56】

- ・ 介護人材を現地で育成し、本県へ受け入れる体制を整備

- 〔 ・ 海外における日本語講習および介護導入講習の支援  
・ ふくい外国人介護職員支援センター（仮称）の開設・運営 〕

※ふくい外国人介護職員支援センター（仮称）…外国人介護職員からの相談対応や受入れ事業所への指導等を行う団体



【外国人による介護（イメージ）】



## 児童相談所・一時保護所強化事業（1百万円）【主要事業P57】

- ・ 児童相談所、一時保護所の改築を含めた施設の在り方を検討



【一時保護所（イメージ）】

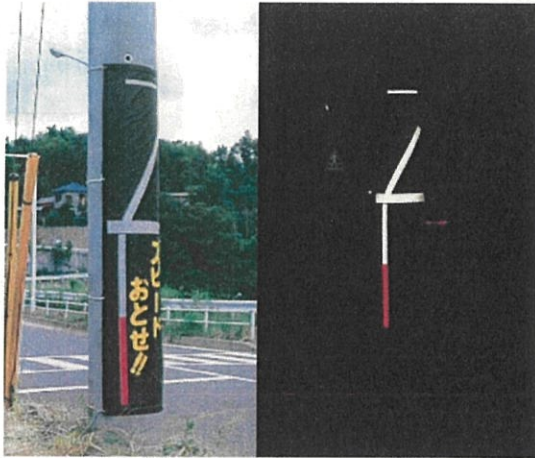




**FUKUI SAFETY PROJECT (交通事故防止対策) (60百万円) 【主要事業P66】**

- 横断歩道の安全対策や未就学児の移動経路の安全確保など、交通事故の防止対策を実施

横断歩道等の高輝度化・自発光標識の設置  
 注意喚起看板（ナイトポリス）の設置、横断歩道の新設・移設、  
 摩耗したセンターラインの補修



【注意喚起看板（ナイトポリス）の設置】



【摩耗したセンターラインの補修】



**水素供給設備設置補助事業 (40百万円) 【主要事業P62】**

- 燃料電池自動車の普及に向け、県内に水素ステーションを整備する事業者を支援し、地球温暖化対策を推進

補助対象者：県内で水素ステーションを整備する事業者  
 補助率：1/3  
 補助上限額：40百万円



©日本水素ステーションネットワーク合同会社 (JHyM)

【水素ステーション (イメージ)】





## 5 「チームふくい」の行政運営

### 市町協働による地域みらい応援プロジェクト（80百万円）【主要事業P45】

- 各市町が交流人口の拡大に向け、特色を活かし独自に実施する事業を支援

〔補助率：1/2  
補助上限額：市5,000万円 町2,500万円〔3年間（令和2～4年度）〕〕



【インスタスポットの整備】



【二次交通の整備】



【コワーキングスペースの整備】

<このほか、市町と協働して行う事業>

#### ○北陸新幹線開業に向けたインバウンド対策事業（90百万円）【主要事業P44】

外国人観光客の受入環境整備（免税対応、Wi-Fi環境など）

#### ○北陸新幹線開業アイデアコンテスト実行支援事業（40百万円）【主要事業P43】

北陸新幹線開業アイデアコンテストに応募があったアイデアを事業化

#### ○スポーツコミッション推進事業（10百万円）【再掲】【主要事業P52】

スポーツによるまちづくりへの取組み

#### ○民宿リニューアル支援事業（50百万円）【主要事業P45】

インバウンドにも対応した受入環境の整備

（計 270百万円）



**次世代コミュニティモデル事業** (3百万円) 【主要事業P60】

- 地域外人材や民間企業との連携による地域課題解決策の実証を実施し、他の地域に展開



【地元タクシー会社等と連携し、地域の移動手段を確保】



【有償ボランティアによる地域外人材の確保】

**ふくい政策デザイン推進事業** (6百万円) 【主要事業P69】

- デザインの活用領域を「政策分野」まで広げ、デザイナー等から新たなアイデアを得るワークショップを開催
- デザインの視点の重要性を県内に発信するセミナーの開催 等



【「デザイン思考」を取り入れ、政策を立案している様子】



